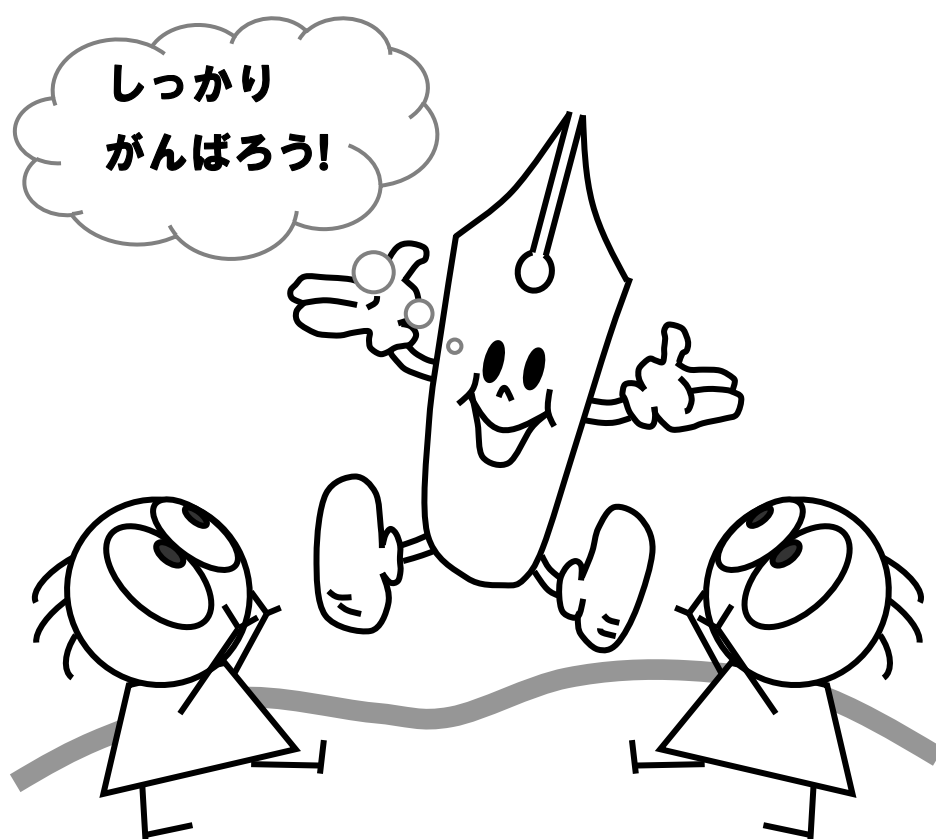


2025年 後期

# 『学習の進め方』

## — 4 年生 —



# 国語

## ●テキスト内容と学習の進め方の説明をします。

### <テキストについて>

「学びのひろば」「学びのとびら」その単元で習得する読解方法や考え方がまとめられています。

「読む★ナビ」その回のポイントがまとめられている部分です。動画の説明と合わせて活用しましょう。

「文章」その回のテーマに注意しながら、じっくりと読み進めていきましょう。

また、わからない言葉やむずかしい言葉は、辞書で調べてみるなど確かめる機会を作ると、知識を広げるために効果的です。

読み終わった後で動画内の「文章のまとめ」で内容を正しく理解できていたかを確認しましょう。

### 「文章」の問題

テキストに書き込めるようにして文章全体を整理する問題を中心に、その回のテーマについて取り組む問題が出題されています。

文章の「どこ」に注目して考えるかを意識して取り組むようにしましょう。

### 「オプション」

「探求」と「シナジー」の二つの問題があります。

文章内容をより深く理解するための問題や自分なりに考えてみる問題など様々な形式の問題をあつかっています。動画ではどちらか片方を取り上げて解説しています。

### 「国語探検」

その回の文章で用いられた表現などを題材に、コラムとして掲載している部分です。

### 「『読む』『書く』ツール」

基本的な文法の知識を身に付けていきます。

最初の部分に書かれている説明を読んで、課題に取り組むことで知識の定着をはかります。

### <栄冠への道と学習の進め方について>

最初に授業であつかった問題の復習をしてください。

本科テキストの文章をもう一度音読した後、授業での説明や栄冠への道の「思い起こし②」を使って、その回のテーマや、文章の内容を頭の中で整理します。

### 「栄冠への道」

「学び直し①」の②の文章題を用いて、授業で学んだ内容を確認しましょう。文章の後の問題は書き込めるようになっています。授業と同じように文章の「どこ」に注目するののか考えながら取り組みましょう。「●『読む』『書く』ツール」で学んだことを使ってみよう」の部分は、時間を置いて復習するようにすると効果的です。ノートに答えを書くようにして取り組みましょう。答え合わせは保護者の方といっしょに行ってください。

「学び直し②、学び直し③」は発展的な内容ですので、無理に取り組む必要はありません。

**「計算と漢字」**

3～4日に分けてしっかり練習してください。

漢字の形を覚えるだけでなく、読み方や使い方などもしっかりと覚えるようにしてください。

四年生では習わない漢字も出てきますが、文章を読む上でも大切な言葉ばかりですので、  
しっかりと覚えるようにしてください。

# 算数

## ●テキスト内容と学習の進め方の説明をします。

### <テキストについて>

「本科テキスト」は「学びのひろば」・「学びのとびら」・「学び」・「私が使え知識・技術であることを確認する」「私が使いたい思考技法を選んで使ってみる」の後に続き、思考を深める問題「オプション探究・シナジー」の構成となっています。

「**学びのひろば**」は単元ごとに、「**学びのとびら**」は各回に、学習内容と実感しやすい身の回りのものなどを結びつける導入部分です。時間があれば、読んでみてください。web 授業では扱っていません。

「**学び**」は講師と生徒みなさんが共に問題へのアプローチを考えていく部分です。ここで習ったことを「私が使え知識・技術であることを確認する」「私が使いたい思考技法を選んで使ってみる」の問題で、解法の理解を深めます。「私が使いたい思考技法を選んで使ってみる」の後半にはその単元の応用問題が収録されており、いくつかの考え方を融合させて取り組みます。

「**オプション**」はその単元の思考を深める問題が収録されています。「探究」は個人が取り組む課題として、「シナジー」は仲間とともに取り組む課題として収録されています。そのため、web 授業では扱っていません。

web 授業では「学び」と重要な応用問題を扱います。

### <栄冠への道と学習の進め方について>

**「栄冠への道」が学習内容の練習と理解の確認を行う教材です。**

(1)「思い起こし」は 「①授業での自分を思い出してみよう」 「②授業での自分を思い出するときの手がかりにしてみよう」の2つの部分からできています。

「①授業での自分を思い出してみよう」では授業での心の動きを中心に、「②授業での自分を思い出するときの手がかりにしてみよう」は解法の理解を深めることを中心にふり返ってください。

(2)「学び直し」は 「①授業での自分を思い出しながら取り組んでみよう」「②研究してみよう」「③演習」の3つの部分からできています。

まずは、「①授業での自分を思い出しながら取り組んでみよう」に取り組んでください。よくわからないときは、授業映像を見直してみるか、栄冠への道 思い起こし②をよく読んでみてください。

「②研究してみよう」余裕があれば取り組んでください。より学習内容の理解が深まります。

「③演習」は問題に取り組むことで理解を深めるための素材です。応用的な内容も含まれていますので、毎月お届けするメールマガジンで各回の学習を進める目安をお伝えします。得意な単元やよく理解できている単元では、よりレベルの高い問題にチャレンジしてみましょう。

(3)「ひとりで問題と向きあうための準備」は、練習量を補うための問題です。余裕があれば繰り返し練習してみてください。

### 「計算と漢字」

算数の基本は言うまでもなく、計算です。計算ミスが多い場合や計算のスピードが遅い場合など計算力を鍛えておきたい場合に、余裕があれば取り組んでみてください。

# 理科

## ●テキスト内容と学習の進め方の説明をします。

### <テキストについて>

「**学びのひろば**」 ものごとの考え方を、身近な例と共に学びます。

「**学びのとびら**」 本文に向けての導入となっています。

「**本文**」 各回の学習内容が詳しく書かれています。授業(動画)では、本文中の図やグラフ・表をもとに、講義形式で解説していきます。

「**もっと**」 テスト範囲ではありませんが、学習内容から一步踏み込んだ内容を紹介しています。

「**素材の宝石箱**」 テスト範囲ではありませんが、学習内容に関する身近な例や、「**もっと**」よりもさらに踏み込んだ内容を、図や写真を交えて紹介しています。

「**オプション**」 知識や考え方を身につける方法を学習するための課題です。

＜**探究**＞は学習した内容の基本問題となっています。＜**シナジー**＞は学習した内容をふまえ、条件を整理して思考する問題となっています。

### テキスト本文の読み直し

読み直すときは、絵や図、グラフをしっかりと確認しながら読みましょう(できれば音読してみましょ  
う)。テキスト中にある「**オプション**」は、授業内容をさらに理解するのに役立つ問題です。

オプションを解く場合は「**オプション探究**」を中心に取り組みましょう。

### <栄冠への道と学習の進め方について>

「**栄冠への道**」が学習内容の練習と理解の確認を行う教材です。

#### 栄冠への道の「思い起こし①②」

授業を思い出すための読み物です。問題を解く前に読んで□にチェック✓を入れましょう。

#### 栄冠への道の「学び直し① 授業での自分を思い出しながら取り組んでみよう」

授業内容の基本事項を確認する問題です。

#### 栄冠への道の「学び直し② 研究してみよう」

授業内容の応用問題になります。余裕のある人はぜひ挑戦してみてください。事柄についての説明など、記述問題を多く出題しています。

#### 栄冠への道の「学び直し③ 演習」

テストや入試問題に出題されるような実戦的な問題です。

学び直し①～③は宿題ノートに解きましょう。わからない問題があってもそこで手を止めず、いったん飛ばして最後までやりきりましょう。解き終わったら解答を見て答え合わせをし、テキストやノート、解答を見てまちがい直しをしておきましょう。

「**オプション**」「**栄冠への道**」の答え合わせをする時に、まちがえた問題にチェック✓を入れておくと、復習するときに役立ちます。

# 社会

## ●テキスト内容と学習の進め方の説明をします。

### <テキストについて>

「**学びのひろば**」 複数回を通して学んでいく思考技法（学びのねらい）を、自分たちの身の回りのものやこれから出会う新しい世界と結び付けます。

「**学びのとびら**」 その回で学んでいく思考技法（学びの視点）や素材（扱う内容）を知ったり体感したりします。

「**本文**」 各回の学習内容が詳しく書かれています。授業(動画)では、本文中の図やグラフ・表などをもとに、講義形式で解説していきます。

「**コラム**」 本文に出てきたことがらについて、よりくわしい説明や関連した幅広い情報などが示されています。

「**やってみよう!**」 作業を通して知識や思考技法を使うことを実感します。

「**オプション**」 <探求><シナジー>の2種類があります。

<探 求> それぞれか課題に取り組むものです。解答を読むだけでも力になります。

<シナジー> 仲間とともに課題に取り組むものです。一人では取り組みにくいので、特段触れなくてよいです。

### テキスト本文の読み直し

読み直すときは、絵や図、グラフをしっかりと確認しながら読みましょう(できれば音読してみましよう)。テキスト中にある「オプション」は、授業内容をさらに理解するのに役立つ問題です。

オプションを行う場合は「オプション探求」を中心に組み合わせてみてください。

### <栄冠への道と学習の進め方について>

「栄冠への道」が学習内容の練習と理解の確認を行う教材です。

➤「**思い起こし**」…授業を思い出すための読みものです。問題を解く前に読んで□にチェック✓を入れましょう。

➤「**学び直し① 授業での自分を思い出しながら取り組んでみよう**」…授業内容の基本事項を確認できます。

➤「**学び直し② 研究してみよう**」…授業で学んだことをもとに、思考力や記述力をきたえていくような応用問題です。余裕のある人はぜひ挑戦してみてください。

➤「**学び直し③ 演習**」…テストや入試問題に出題されやすい問題です。

学び直し①～③は宿題ノートに解きましょう。わからない問題があってもそこで手を止めず、いったん飛ばして最後までやりきりましょう。解き終わったら解答を見て答え合わせをし、テキストやノート、解答を見てまちがい直しをしておきましょう。

「オプション」「栄冠への道」の答え合わせをする時に、まちがえた問題にチェック✓を入れておくと、復習するときに役立ちます。